



2016. 7 月号

福祉実践教室 相手の立場になって 初めて分かる大変さ

腰を曲げ、手首に重り、目には見えづらさを体感できるゴーグルを付けた上で高齢者と介助者の役割に分かれて体験をし、高齢になると日常生活で動きづらさや見えづらさの大変さがあることを、身をもって知ってもらいました。

子どもたちにはこの体験が、高齢者の気持ちや接し方の理解、またより良い生活を送れるように自分たちに何が出来るかを考えるきっかけになってくれれば嬉しく思います。



平成28年5月25日撮影
治郎丸中学校にて



マスコットキャラクター
「福ちゃん」

CONTENTS

事業計画・平成27年度決算・平成28年度予算 02

[特集] 福祉総合相談窓口 04

ひとり親家庭支援事業、人形劇(子育て支援事業) 06

ボランティア探検隊、イクメン講座 07

命のバトン、車いす貸出事業、行事カレンダー 08

[連載] 災害に備える 09

[連載] 障がい者基幹相談支援センターだより わかるといへな 10

[連載] 高齢者役立ちかわら版、寄付者紹介 11

平成28年熊本地震義援金、いへなクイズ 12



稲沢市社会福祉協議会事業計画



基本方針

我が国の福祉を取り巻く情勢は、急速な少子高齢社会の進展や家族形態の変化、また著しい社会経済状況の変化などによりめまぐるしく変化しています。

特に地域では、核家族化の進行や単身世帯、高齢者世帯の増加に伴う世帯構成の変化により、これまであった家族や近隣での助け合いといった地域社会のつながりが希薄化し、社会的孤立や介護・子育てに対する不安など、多様な要因を背景として、当事者個人の努力や従来の社会福祉制度の枠組みだけでは解決に至らない福祉課題が生じてきており、住民の生活を重層的に支える仕組みづくりの構築が求められています。

このような情勢の中、本会では「誰もが住みなれた地域でその人らしく安心して暮らせる地域社会」の実現を目指し、地域の一人ひとりの福祉課題・生活課題に目を向け、行政や関係機関、地域住民などと連携・共働を図りながら、新たな支え合いによる地域福祉活動に取り組んでまいります。

今年度においては、第2次地域福祉活動計画（平成24年度～平成28年度）の最終年にあたることから、これまでの活動計画の評価・検証を行い、また新たに把握した地域の福祉課題の解決に向け、第3次地域福祉活動計画の策定についても着手してまいります。



稲沢市社会福祉協議会を知っていただくために。

基本目標

1. 困った時に「頼れる社協」の実現
2. 地域組織との連携による地域福祉の推進
3. 地域の力を結集したネットワークづくり
4. 安心して生活できる各種サービスの充実
5. 計画的な組織運営

新たな取り組み

家族介護者 交流事業

在宅で高齢者の家族を介護しているかた同士の交流や、介護疲れの癒しを目的に開催します。

フードバンク 活用支援事業

生活困窮世帯を対象に、フードバンクを活用した緊急的な食糧支援および相談支援を行います。

学生服 リサイクル事業

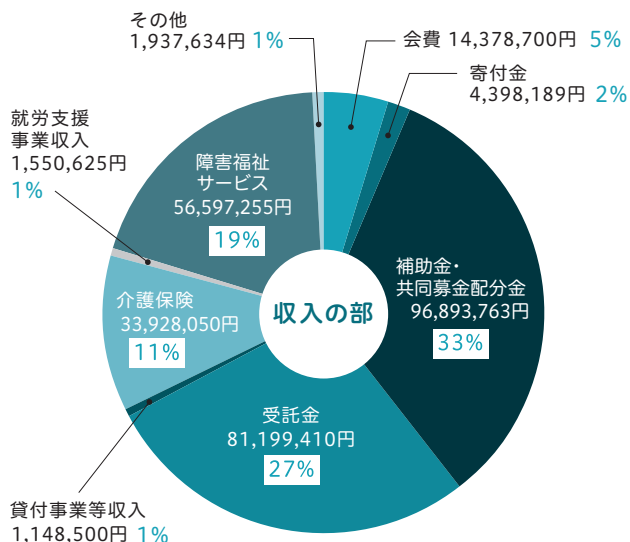
家庭で不用となった学生服の寄付を受け付け、学生服を必要とする世帯へ譲り渡す仕組みを作り、子育て世帯の家計負担の軽減を図ります。

男性の子育て（イクメン） 応援事業

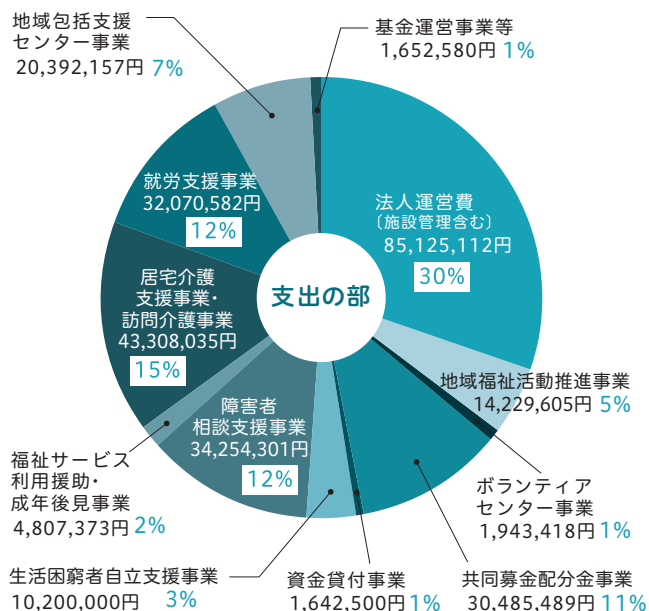
男性（父親）への子育てノウハウを伝える場づくりや仲間づくりを進め、子育てに奮闘する男性を支援します。

平成27年度 資金収支決算の内訳

収入合計: 292,032,126円

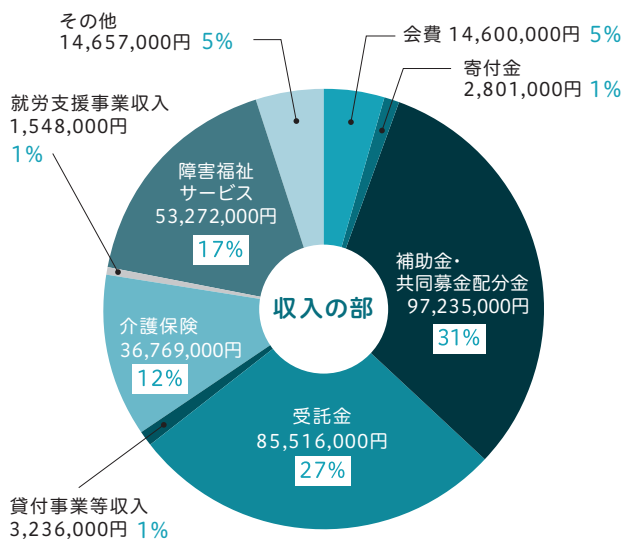


支出合計: 280,111,152円

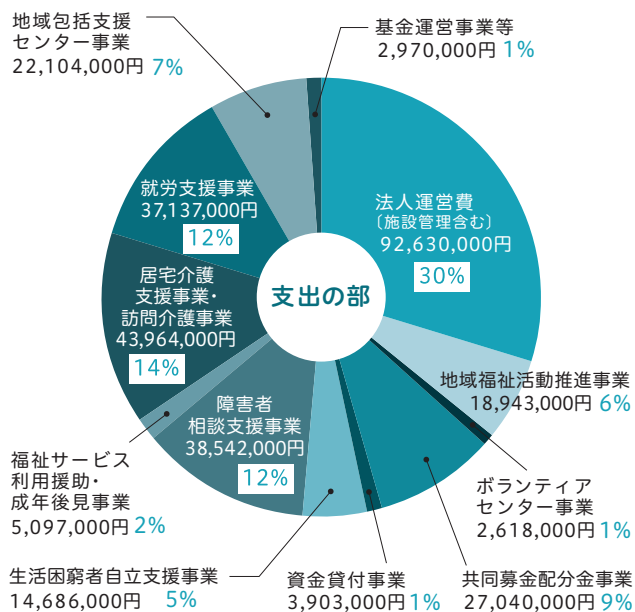


平成28年度 資金収支予算の内訳

収入合計: 309,634,000円



支出合計: 309,634,000円



※事業計画・予算・決算の詳細につきましては、社会福祉協議会本所・支所およびホームページにて閲覧できます。

何でも相談できる福祉総合相談窓口

福祉総合相談窓口を開設し、2年目を迎えます。窓口の役割は、「生活困窮者への支援」と「福祉相談のワンストップ対応」です。

仕事や生活などでお困りのかたに対し、専門の相談支援員がお話を伺い、適切な専門機関への紹介や情報提供を行います。また、生活再建まで支援が必要なかたには、一人ひとり寄り添って一緒に課題を解決していきます。

今年度は、新たに「家計相談支援事業」と「学習支援事業」を加え、更に充実した相談支援事業に取り組んでまいります。

仕事や生活、借金などでお困りのかたへ
一人で悩まずに、まずはご相談ください

例えば、こんなことで困っていませんか？

(実際にあった相談内容です)

仕事のこと

- 仕事が見つからない(失業や解雇)
- 人間関係に悩んでいる
- いじめ(パワハラ)にあっている

家や家族のこと

- 子どもの将来が心配
(親の年金で暮らしている子ども、引きこもりなど)
- 家賃が払えなくて追い出されそう
- 家族の様子がおかしい
(病気の疑い、障がいの疑い、介護のことなど)

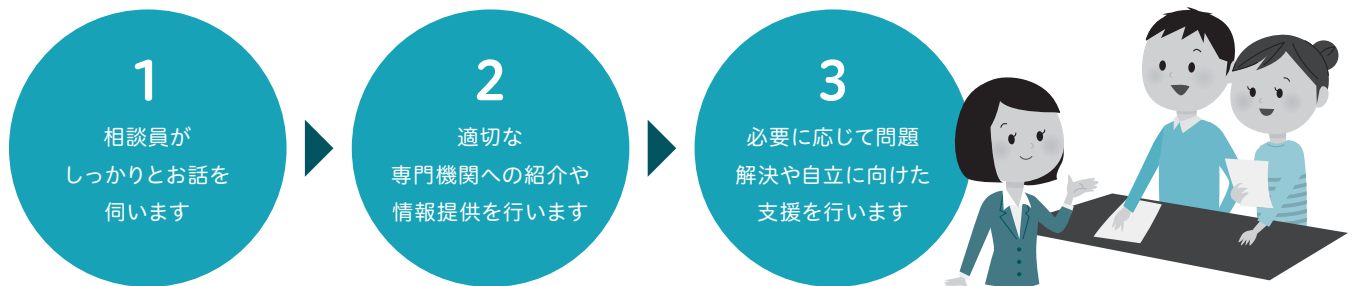
お金のこと

- 借金や滞納のことで困っている
- 家計のやりくりで困っている
- 医療費が払えない(医療費が払えないので病院に行けない)

その他

- 困っているけど、どこに相談していいのかわからない
- 頼れる人(相談できる人)がいない
- しばらく何も食べていない

相談支援の流れ



専門チームによる包括的な支援体制

福祉総合相談窓口のバックアップ及び窓口機能の充実を図るため保健・福祉・介護分野に精通した稲沢市役所福祉保健部職員6名で構成された「福祉総合相談対策チーム」を設置しております。

月に2回、福祉総合相談対策チーム会議を開き、様々な生活課題を抱えた生活困窮者(家族)への最善の支援方法をそれぞれの専門的な視点から検討しています。



新たな取り組みの紹介

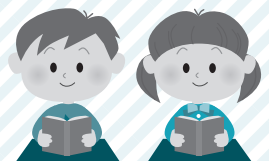
1 家計相談支援事業

家計状況の『見える化』と根本的な課題を把握し、相談者が自ら家計を管理できるように、状況に応じた支援計画の作成、必要に応じて債務整理の支援、貸付の紹介等を行い早期の家計再生を支援します。



2 学習支援事業

生活困窮者自立支援事業の一つとして、8月から学習支援教室(ブリッジルーム)を開催します。授業や宿題などの分からない部分を学習支援員が支援します。



2 学習支援教室の参加者募集中

- 【とき】 毎週土曜日 午後3時45分～午後5時15分
- 【会場】 総合文化センター
- 【対象】 市内在住の中学生
- 【費用】 無料

学生の学習支援ボランティア募集中

子どもたちの学習をサポートしてくれる大学生などの学生ボランティアも募集しています。

※詳しくは、福祉総合相談窓口にお問い合わせください。

お気軽に
ご相談
ください

福祉総合相談窓口(市役所福祉課内)

☎ 0587-32-1111 (内線450)

開設時間: 平日の午前8時30分～正午、午後1時～午後5時

福祉総合相談窓口は、
市役所の福祉課内に
あるよ



※福祉総合相談窓口(自立相談支援事業、家計相談支援事業、学習支援事業)は、稲沢市から委託を受けて稲沢市社会福祉協議会が実施しています。

【申込先・問合先】社会福祉協議会本所 ☎0587-23-6713(平日8:30~17:15)

集いの場

ひとり親家庭支援事業

集い・学びの場、サービス情報を
 お知らせします。

～ 公園散策、夏の味覚狩り、のんびり日帰り旅行しませんか ～

【と き】 9月3日(土)午前7時50分～午後5時30分 ※雨天決行

【行 き 先】 ① 安城農業公園デンパーク

(バーベキュー、マグカップ絵付け体験)

② ぶどう狩り

【集 合 場 所】 稲沢市役所・祖父江支所・平和支所のいずれかを選択

【対 象】 市内在住のひとり親家庭または

養育者家庭の保護者と15才以下(中学生まで)の子ども

【定 員】 100名(定員を超えた場合は、抽選により参加者を決定)

【費 用】 子ども1,500円(3才以下無料) 大人2,000円

【申 込】 8月1日(月)(必着)までに、官製はがきに必要事項を記入し
 (右図参照)、申し込み



【はがき記入】

〈おもて〉

〒492-8218

稲沢市西町3-10-24

稲沢市社会福祉協議会
 ひとり親家庭支援事業 係

〈う ら〉

- ①保護者氏名
- ②子ども氏名・年齢・学年
- ③郵便番号
- ④住所
- ⑤電話番号
(当日、連絡がにつながる携帯番号)
- ⑥バス乗降場所

集いの場

人形劇(子育て支援事業)

～ 親子一緒に楽しい時間を ～

親子のふれあい、他のパパ・ママとの交流を目的に、人形劇を公演します。

実施日	会場
9月28日	大里オリーブ児童センター
10月 5日	下津クローバー児童センター
10月12日	明治スズラン児童センター
10月26日	大里東チューリップ児童センター
1月18日	信電こどもの森児童館
2月 1日	祖父江あじさい児童館
2月 8日	西町ざんか児童センター
2月22日	平和さくら児童館
3月 1日	千代田ヒナギク児童センター
3月 8日	小正すみれ児童センター
3月15日	高御堂カトレア児童センター

【と き】 上記表のとおり

【会 場】 上記表のとおり ※いずれも水曜日、午前10時30分開演(上演時間は約30分)

【対 象】 市内在住の3歳までの乳幼児とその保護者

【費 用】 無料

【演 目】 だるまん(人形劇団 パン)

【申 込】 実施の1ヶ月前から各児童館・児童センターにて受付



学 び の 場

ボランティア探検隊

～ 夏休みにしかできない福祉体験しませんか ～

【と き】 8月23日(火)・24日(水)の全2回 午前10時～午後3時

【会 場】 (1日目)勤労福祉会館 第2・3研修室
(2日目)障害者支援施設 愛厚はなのきの里

【対 象】 市内在住・在学の小学4～6年生

【定 員】 10名(定員になりしだい締め切り)

【費 用】 無料(ただし、1日目の昼食代が別に必要です。)

【内 容】 (1日目)車いすでの買い物体験
(2日目)障がい者とのスポーツ交流(ゴロバレー)、はなのき喫茶ボランティア体験など

ゴロバレーとは、バレーボールのようなスポーツですが、相手コートにボールを転がして、ネットの下を通して打ち返します。ボールを打ち返すには、手、足、頭、体のどの部分を使っても良いので、体に不自由な部分があっても楽しむことができ、誰もが気軽にできるスポーツです。

【持ち物】 筆記用具、お茶、昼食代(1日目のみ、1,000円以内)、弁当(2日目のみ)

【申 込】 7月7日(木)から本所で電話にて受付



学 び の 場

イクメン講座(男性の子育て応援事業)

～新規事業8月スタート!～

全5回の講座をとおして、子育て参加のきっかけやパパ同士の仲間づくりを目的に開催します。

※「イクメン」とは「子育てする男性(メンズ)」の略語

【とき・内容】 下記表のとおり

【会 場】 社会福祉会館または愛知文教女子短期大学

【対 象】 市内在住・在園の幼児(年少～年長クラス)とその父親
※全日程参加できるかた

【定 員】 親子10組(親1名、子1名)

【費 用】 無料

【申 込】 7月15日(金)までに本所で電話にて受付
(定員を超えた場合は抽選とし、結果は郵送にて通知します。)



第1回 子育て講座 「イクメン・コミュニケーション」	
日時	8月21日(日) 午前10時～午前11時30分
講師	江崎あずみ氏(チアフル・ママ代表)
第2回 親子遊び 「パパも楽しむ工作教室」	
日時	9月4日(日) 午前10時～午前11時30分
講師	春日井啓介氏(積木工場わつみ代表)
第3回 親子クッキング 「子どもと一緒にキャラ弁づくり」	
日時	9月24日(土) 午前10時～午後1時
講師	山口由貴氏(愛知文教女子短期大学 管理栄養士)

第4回 読み聞かせ講座 「子どもがよろこぶ読み聞かせ術」	
日時	10月2日(日) 午前10時～午前11時30分
講師	読み聞かせボランティア きらら会
第5回 先輩パパの子育て体験談 「先輩パパに聞く イクメンの秘訣とは」	
日時	10月23日(日) 午後1時30分～午後3時
講師	信電イクメン会(信電保育園児の保護者・OB)

サービス情報

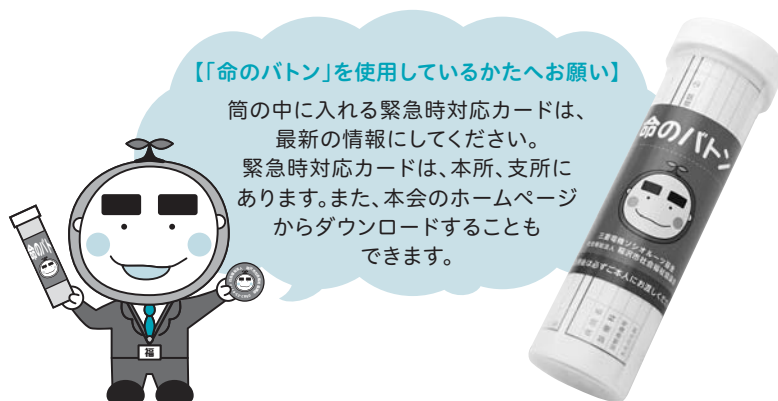
命のボタン

～ 救急時、災害時への備えに1本 ～

「命のボタン」は、救急時や災害時に、本人に代わって大切な命の情報を速やかに救急隊員に伝えるための道具です。

「緊急時対応カード(持病や緊急連絡先などを記載する用紙)」を「専用の筒(命のボタン)」に入れて冷蔵庫に保管することによって万が一の災害や緊急事態に備えることができます。

ひとり暮らしの高齢者、高齢者世帯、障がい者世帯などで配布を希望されるかたは本会までご連絡ください。



サービス情報

車いす貸出事業

～ 車いすを無料で貸出しします～ ※子ども用サイズもあります。

【対象】 市内在住で身体に障がいのあるかた、または通院、旅行、ケガなどで一時的に車いすを必要とするかた。

※要介護認定の結果、要支援1・2、また要介護1～5と認定されたかたについては、介護保険サービス(車いす貸与)を優先しますので、担当のケアマネジャーにご相談ください。

【貸出期間】 原則として1ヶ月以内です。ただし、延長による最大貸出期間は6ヶ月までといたします。



行事カレンダー (7月1日～9月30日の社協行事)

7月		23・24日	学生施設ボランティア福祉体験学習 市内福祉施設
19日	学生施設ボランティア福祉体験学習事前学習会 社会福祉会館	24日	ボランティア探検隊 愛厚はなのきの里
20日	ボランティア・市民活動だより編集委員会 社会福祉会館	28日	稲沢市総合防災訓練 稲沢西中学校
25日	学生施設ボランティア福祉体験学習事前学習会 社会福祉会館	9月	
8月		3日	ひとり親家庭支援事業 安城農業公園デンパーク他
1日	学生施設ボランティア福祉体験学習事前学習会 社会福祉会館	4日	男性の子育て応援事業 社会福祉会館
2・3日	学生施設ボランティア福祉体験学習 市内福祉施設	17日	長寿祈願祭 国府宮神社
4・5日	学生施設ボランティア福祉体験学習 市内福祉施設	24日	男性の子育て応援事業 愛知文教女子短期大学
18・19日	学生施設ボランティア福祉体験学習 市内福祉施設	26日	福祉実践教室 丸甲小学校
21日	男性の子育て応援事業 社会福祉会館	29日	福祉実践教室 国分小学校
22日	家族介護者支援事業 社会福祉会館	30日	福祉実践教室 法立小学校
23日	ボランティア探検隊 勤労福祉会館		

年間行事

ボランティアチルドレン支援事業	7/24、9/25	点訳奉仕員養成講座	7/1、7/15、8/5、8/19、9/2、9/16
音楽療法支援事業	7/16、8/20、9/10	点字講座	7/1、7/15、8/5、8/19、9/2、9/16
リハビリ療法教室	7/9、7/23、8/13、8/27、9/10、9/24	書道・ペン講座	7/2、7/16、8/6、8/20、9/3、9/17
ことばの教室	7/9、8/13、9/10	視覚障がい者パソコン講座	7/8
手話基礎講座	7/1、7/15、8/5、8/19、9/2、9/16	聴こえのサポーター養成講座	7/27、8/3、8/10
手話入門講座(夜間)	7/6、7/20、8/3、8/17、9/7、9/21	遊んで学ぶ会ピース	7/9、7/23



【連載】 災害に 備える

～家庭でできる日頃からの備え～

第16回

幼いお子さんがいる家庭の備え その2
～子どものために備えておきたい物～

自然災害はある時、突然やってくる

4月に熊本県熊本地方を震源に発生した「平成28年度熊本地震」では、最大震度7の激しい揺れを2回観測し、家屋の倒壊や土砂災害などにより多くの人的・物的被害が出ました。また、相次ぐ余震の恐れから、一時は18万人を超えるかたが避難所や車中などでの避難生活を余儀なくされる

など、一瞬にして、尊い命や家屋などの貴重な財産を奪い、平穏な日常を一変させてしまうのが自然災害の怖さです。

災害は「いつか来るかも」ではなく、「いずれ必ず来ます」。その時に備えた準備が今から必要です。

支援物資はすぐに届かない 備蓄の大切さ

大規模災害時には、交通網の寸断などから、発災後の数日間は支援物資が届かないことがあります。また届いたとしても必ずしも必要な物資が手に入らないこともあり、特に幼い子ども用の支援物資については内容も量も限られてしまいます。

これまで各家庭での備蓄は3日分あれば十分と言われていましたが、南海トラフ地震などこれま

で経験のない広範囲での被害が予想される巨大地震では、流通機能の低下だけでなく、震源によっては工場の被災で製造機能を失い、しばらくの間、被災地以外でも物資の調達が滞る可能性があります。そのため、出来れば各家庭において最低1週間の備蓄の準備をお願いします。

子どものために必要な備えを

幼い子どもさんを抱えるご家庭では、子どもの年齢にあった備蓄の準備が必要です。すぐに持ち出せるようにリュックなどにまとめ、枕元などに準備しましょう。

リュックに入れておきたい赤ちゃん用品

- 紙おむつ.....成長によってサイズ変更があるので定期的に入れ替えを。
- おしり拭き.....ウェットティッシュの代わりにもなります。
- ビニール袋.....使用済みのおむつを捨てる時に役立ちます。
- 粉ミルク.....割高ですが扱いやすいキューブ形状もあります。
- 哺乳瓶.....洗浄や煮沸が不要な使い捨てタイプもあります。
- ペットボトルの水.....ミルクを作るのに必需品。大量に持ち出すことは困難なので、持ち出し袋以外に車などにも備蓄を。
- ベビーフード.....紙皿やスプーンもあわせて準備しておきましょう。
- カセットボンベ.....携帯コンロ用。あたためミルクを作る際に活躍します。鍋やコンロは車の中に備蓄を。
- 抱っこ紐.....赤ちゃんを直接、抱きかかえての避難は困難。両手が使えるようにしておくと便利です。
- バスタオル □着替え □おもちゃ



大切な子どもの命を災害から守るためにできる備えを普段から取り組みましょう。

※次回は「避難時における注意点」をお伝えします。

【連載】

わかると い〜な

障がい者基幹
相談支援センター
だより

第
13
回

障がい福祉施設自主製品のごあんない

ご利用ください



いなほの家ベーカリーカフェ

パン・クッキー・カフェ

自然の素材を活かした手作りパンとクッキー
市役所や企業などで移動販売もしています

【価 格】パン80円～、クッキー100円～

【営 業】11:00～16:00(水・日・祝日を除く)

【問合先】NPO法人いなほの家 (奥田中切町38 ☎0587-24-3622)



カフェたまごのあしあと

クッキー・パウンドケーキ・ランチ・カフェ

無添加クッキーや自家製果物を使用したパウンドケーキ
酵素玄米や自家製有機野菜を中心にしたヘルシーなランチ

【価 格】クッキー100円～、パウンドケーキ300円～、ランチ500円～

【営 業】月～土11:00～17:00

【問合先】NPO法人たまごのあしあと(日下部南町4-32-2 ☎0587-22-5539)



いぼりの里

指編みで作った座布団、アクリルたわし、シュシュ

【価 格】座布団300円、アクリルたわし、シュシュ100円～

【購 入】1ヶ月前までにご予約をお願いします。

【問合先】社会福祉法人いぼりの里 (井堀野口町18 ☎0587-35-2000)



たんぽぽ

さをり織りの雑貨(財布、ペンケース、ティッシュカバー、
ストラップなど)、刺しゅう(コースター、ミトンなど)

【価 格】さをり織り雑貨500円～、刺しゅう雑貨300円～

【購 入】1週間前までにご予約をお願いします。

【問合先】社会福祉法人たんぽぽハウス (大塚南7丁目38 ☎0587-23-0691)



この他、市内の施設で働く障がいのあるかたの自主製品や、企業から受注している
仕事などを「稲沢市障がい福祉施設製品のご案内」に掲載していますのでご活用下さい。
(稲沢市のホームページからダウンロードできます)

http://www.city.inazawa.aichi.jp/ka_annai/fukushi/sisetuseihin.html



＜次回は、障害者差別解消法についてお伝えします。＞

※本会ではノーマライゼーションの理念を推進する観点から広報紙面などにおける「障害」の表記を、「障がい」と一部ひらがな表記に努めています。
※ノーマライゼーションの理念とは、デンマークにおける知的障がい者の親の運動から広がった考え方で、障がいのある人もない人も、みんなが安心して生活をおくることのできる地域社会を築くことをめざすものです。

【連載】

高齢者役立ち かわら版

第11回

「認知症の予防について(パート2)」

前号に引き続き、認知症予防のための生活習慣の見直しという視点から3つの予防方法についてご紹介します。

その1 運動習慣による認知症予防

積極的に体を動かし、適度な運動を習慣にし、寝たきりにならないことが大切です。運動についてはウォーキング、水泳、サイクリングなどの有酸素運動をすると、脳の血流が増し、脳の血管の老化を遅らせることができます。(週3～5回、20分～60分程度の有酸素運動が効果的であると言われています。)



その2 昼寝での認知症予防

昼寝はアルツハイマー病を予防する効果があるとも言われています。短時間の昼寝は精神的、身体的ストレスを和らげる効果があるため神経の興奮を抑える役割を果たします。

効果のある昼寝の条件

- ① 時間帯としては、午後1時から午後2時頃が望ましい。
- ② 30分以内に起きるようにする。
- ③ 昼寝は週3回以上おこない、習慣にする。



その3 興味や好奇心を増やすことによる認知症予防

読書やパソコン、カラオケなど頭を働かせる趣味を持ちましょう。頭を働かせる活動が認知症の発症を防ぎます。

また、人との交流を大切にしましょう。いろいろな人と話をし、活動を共にすることで、記憶力や注意力、計画力などが高まり、認知症の発症を防ぎます。



認知症の予防には、身体能力、知的能力、社会的能力を高めるような要素が含まれている活動が有効とされています。いろいろな運動や活動を積極的に日常生活に取り入れ、楽しみながら続けていきましょう。

次回は「転倒予防」についてお伝えします。

皆様のご厚意に心からお礼申し上げます。

平成28年3月1日から平成28年5月31日までのご寄付を掲載しています。(順不同・敬称略)

【社会福祉基金】

◎近藤克美	12,213円
◎藤井教男	30,000円
◎渡邊訓保	50,000円
◎祖父江町長岡消友会	61,993円
◎旧童心句会	3,765円
◎ユニー(株)“小さな善意で大きな愛の輪運動”	
・ユニー本社	2,494円
・ユーホーム稲沢店	14,839円
・リーフウォーク稲沢	55,867円
・アビタ稲沢店	138,124円
◎千代田グランドゴルフ友の会	15,725円
◎岐阜信用金庫	10,000円

◎名古屋ヤクルト販売	318円
◎ユニバーサル・ホープ・ネット	8,854円
◎匿名	20,000円

【物品】

◎三菱電機(株)稲沢製作所	アルファ化米4,800食
	ミネラルウォーター(2ℓ)306本
◎岩本製菓(株)	米粉ロール・たまごぼうろ31箱
※市内施設などへ贈呈しています。	
◎アビタ稲沢店	日用雑貨・文具など172点
◎リーフウォーク稲沢	日用雑貨・文具など51点
※福祉まつりのバザー品として活用します。	



平成28年 熊本地震義援金にご協力ありがとうございました

平成28年熊本地震によって被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。
稲沢市共同募金委員会では被災地域の日も早い復旧・復興を祈念するとともに、被災者の皆様の支援するため、義援金募集を行いましたところ、多数のかたからご協力をいただきました。

2,066,573円 (平成28年5月31日現在)

お寄せいただきました義援金は、被災2県(熊本県・大分県)で構成される義援金配分委員会を通じ、被災者へ配分され、生活再建のために役立てられます。



い～なクイズ

クイズ正解者の中から抽選で **10名様に**
「図書カード」1,000円分をプレゼント!

問題

子育てする男性のことを略して□□□□と言います。

□に当てはまるカタカナ4文字をお答えください。 ※ヒントは紙面のなかにあるよ!

応募方法

官製はがきに、①クイズの答え②氏名(ふりがな)③性別④年齢⑤職業⑥郵便番号⑦住所⑧電話番号⑨今号の紙面の中から目に留まった、気になった記事を1つ⑩ご意見・ご感想などをご記入のうえ、下記までお送りください。

応募宛先

〒492-8218 稲沢市西町3-10-24 稲沢市社会福祉協議会クイズ係

応募締切

平成28年7月21日(木)必着(応募は1人1枚まで)

応募資格

市内在住のかた

当選発表

厳正なる抽選の上、当選は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

【個人情報の取扱いについて】

- ご応募いただく際に、ご記入いただきました個人情報は、当選者への賞品発送および本会運営のために使用させていただきます。
- 個人情報は、ご本人様の同意無しに第三者に開示提供することはありません。 ◎個人情報は、当会が責任をもって管理いたします。

前回のクイズの答え

101 多数のご応募ありがとうございました。

広告 <運営会社>株式会社繁栄 不動産部

お客様の条件にピッタリな
建築会社をご紹介します



夢のマイホーム無料相談所
稲沢店 (稲沢市朝府町2丁目33)

お問合せ・ご予約の方



フリーダイヤル
0120-21-1357

営業時間/10:00～17:30 定休日/水曜日
ホームページ/ <http://www.ouchi-madoguchi.com>

広告

東邦ガスリベナス・エネドウ、大葉におまかせ!!



有限会社 大葉 ☎0587-32-0607

稲沢市駅前1-8-23 (JR稲沢駅西へ50m)

東邦ガスで電力販売(弊社にて取次受付中)
ガス機器修理保証制度「らくらくメンテ」新登場

- ガス機器の販売・修理
経験豊富なサービスマンがご訪問いたします。
- 施工実績豊富
アフターメンテナンスを何より大切にします。
- お見積り無料
ご予算にご予算にお応えできるプランを、分かりやすくアドバイスいたします。
- 地域密着
稲沢市内で45年間、地域の皆様にご愛顧いただいています。

[営業時間]
8:30～18:30
[定休日]日曜・祝日

広告

日本航空高等学校 尾張学習支援センター

通信制課程 単位制普通科 原則留年のない単位制!
アルバイトや長期留学も可能! あなたの夢を応援します!
前籍校での在籍期間や取得単位を最大限に活かします!

学校見学・入学相談受付中 転・編入生随時受付

☎0586-68-7068・090-8088-4858

[E-Mail] high12summer_waves13@ybb.ne.jp

〒492-8389 稲沢市横野町764-1 併) 学研横野法閑寺教室

募集

本紙「い～な」に 広告を掲載しませんか?

広告規格: 1枠サイズ 縦5.0cm×横8.0cm

掲載位置: 「い～な」最終頁で、当会の指定する位置

広告料(1号): 1枠あたり15,000円(会員)、20,000円(非会員)

発行: 年4回(4月・7月・10月・1月)

配布先: 市内全戸配布

申込: 次号(10月)の締切は7月19日まで(先着順)